

青森アクセラレータープログラム2025 成果発表会in青森

2.12 Thu.
14:00-17:00

会場

AOMORI STARTUP CENTER

※オンラインとのハイブリッド開催

挑戦する心が、
青森の未来をつくる

「青森アクセラレータープログラム2025」は、成長意欲の高い事業者を対象に短期間で集中的に企業価値を高めるための伴走型支援プログラムです。

本プログラム採択者5名による熱量あるビジネススピーチ及びトークセッションを実施します。

スケジュール

- ◆13:30～14:00 開場・受付開始
- ◆14:00～14:05 オープニング
- ◆14:05～14:15 プログラム説明
- ◆14:15～15:00 ビジネススピーチ（5者）
（休憩10分含む） ※ ピッチ発表者情報は裏面参照
- ◆15:00～15:50 トークセッション
過年度採択者及び本年度採択者をゲストスピーカーに地域のスタートアップ輩出・成長に必要な支援や地域で起業するメリットなど幅広いテーマにトークセッション
- ◆15:50～16:00 クロージング・閉会挨拶
（青森市長 西 秀記）
- ◆16:00～17:00 交流会（名刺交換会）

トークセッション登壇者

株式会社Japan Navi 代表取締役 飯田 広助 氏



青森市出身。東北大学卒業後、三井住友銀行に入社し、東京本店勤務とインドネシア駐在を経験。2016年にシンガポールで独立起業し、Fifty One Mediaを設立。発行するメディア「SingaLife」は創刊から3年で同分野トップシェアを獲得。2022年に株式会社Japan Naviを設立し、シンガポール、米国、台湾、オーストラリアなど複数国で拠点を展開し、海外と日本をつなぎながら、インバウンド、地域商社、教育、メディア等の事業を手掛ける。

株式会社Japan Navi 竹中 恵理 氏



青森市生まれ。大学卒業後、大学院へ進学し、研究のため単身インドへ留学。修了後はコミュニティFMでラジオパーソナリティとして勤務。2017年に内閣府「世界青年の船」事業に参加。帰国後は青森市内の大学職員として地域連携業務を担当する傍ら、青森県青年国際交流機構会長として活動を継続。2025年4月より現職。

お問い合わせ

青森アクセラレータープログラム2025 運営事務局
（有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所内）
E-mail: aomori_accelerator@tohmatu.co.jp

お申し込みフォーム

右記二次元コードからお申し込みください
（締切：2026年2月10日17:00まで）

※会場参加は定員がございますので、あらかじめご了承ください。
オンラインでの参加は定員なく、どなたでもご参加いただけます。



青森アクセラレータープログラム2025採択者情報



株式会社Planetary Wellness 共同創業者 西村 勉 氏

Planetary Wellness

不登校の課題を解決するAIエージェント、相談、居場所の提供を組み合わせた包括的支援モデルを提供し、教育・福祉・企業領域へも横展開し、孤独ゼロ社会を目指す



株式会社The New Door 代表取締役 松山 友香 氏



空き家・廃校などを活用し、宿泊と地域文化体験を組み合わせた「多文化交流型拠点」を展開し、宿泊者同士や地域住民と自然に交流できる仕組み（地方創生型インバウンドモデル）の構築を目指す



株式会社 Uweight 代表 田中 帆夏 氏



地方学生×リモートで、主体的に働ける業務環境を設計する支援サービス。ベンチャーでのインターン経験の提供を目指す。



株式会社 技研 技術営業部 部長および管理本部副部長 祐川 真也 氏



デジタル技術等を活用したインフラメンテナンスに係るワンストップサービスの提供により、新しいインフラメンテナンスの仕組みの構築を目指す



津軽醸造合同会社 副代表 塩越 遼太 氏



地域資源である青森県産穀物を活用し、伝統製法によるクラフトビールづくりに取り組む。産官連携による観光事業も展開し、地域経済循環の促進と関係人口の創出、地域コミュニティの形成につなげていく。醸造開始は令和8年3月、発売開始は同年4月下旬を予定している。